

# さるすべり



令和6年9月30日 6-11号

## 学校評価アンケートより③

※保護者の皆様からいただいた学校評価アンケート「ご意見・ご感想をお寄せください」の内容を紹介します。今回で最後です。

### 1 登下校について

△朝、雨の日などに子供を車で登校させる保護者がいるが、高学年の子がそれをしてしまうことで、通学班が低学年のみになってしまうことがあり心配に思うことがある。また、班長や副班長が不在になることもあると子供から聞いている。今後、入学する兄弟の通学が不安になった。  
△登校班についてです。雨の日だと班のほとんどの子が車でいきます。グループ LINE があり連絡はありますが、班長が車で行くと一番に連絡してくることも多く、歩く子が取り残されてしまわないか考えていないのかな？と疑問に思ってしまう。いくら小学生とはいえ、登校班長としての責任・自覚が薄いと思ひ、親にも伝えましたが理解してもらえません。スクールガードさんにも伝えないといけないのでは？とも思ひます。班長でも副班長でもないのに気にしなくてはいけないのか？それとも考えすぎなのか？どうしたらよいか相談したいです。

→ 雨の日の登下校については、スクールガードボランティア立ち上げ式でも話題になり、さるすべり5月9日号でお願いしました。欠席の場合や車で送迎する場合は、必ず班の子に連絡をし、ご近所同士で声を掛け合っていただくようお願いいたします。学校から下校する時に人数が少なくなってしまう場合もあります。その際は、近くの班と一緒に帰れるように担当から声をかけるようにします。

△下校のときに、上級生に置いていかれて1人で車通りの多い信号のない横断歩道を渡って帰ることがあります。本人は怖かったと半泣きです。親もできるだけ出るようにしていますが、行けない時もあるので、安全に帰れるように日頃から指導していただきたいです。

→ お知らせいただければ、通学班担当が状況を確認し、指導します。通学班集会では、日頃の登下校の様子について振り返りをして、安全に登下校できるように子どもの意識を高めていきます。

△黄色い帽子を全学年で使用するのは、やめてほしい。汚れて買い替えようと思ったが、高学年で新しいのを買うのは、恥ずかしい。

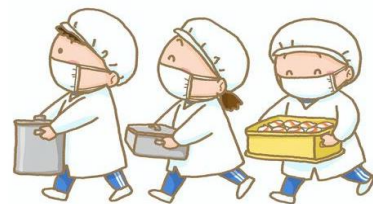
→ 黄色い安全帽は、市から登下校の安全のために配布されています。黄色い安全帽をかぶって集団登下校している子どもの姿は、車からよく見えて目立ちます。より安全に登下校できるよう、今後も黄色い安全帽を指定します。



### 2 給食について

・給食エプロンは他家庭の柔軟剤の香りが強すぎると感じる時があり、黒ずんでいるものもあります。各自で用意するように変えて欲しいです。

→ 児童による配膳については、学校給食法に基づき、学校給食衛生管理基準で「衛生的な服装で行うように」と示されています。そこで、学校では、長袖で丈が長いエプロンで、頭全体を覆うことができる帽子を使用しています。低・中・高学年のサイズがあり、ご家庭で準備される場合は、子どもの成長に合わせて買い替えていただく必要があり、兄弟で当番が重なる場合もありますので、各自で用意する場合は費用面で各家庭のご負担が増えます。したがって、基本は学校のものをお使いいただければと思います。



香り等の理由から、エプロンをご家庭で用意することを希望される場合は、担任までお知らせください。その場合は、長袖で、頭を覆うことができる帽子等をご準備ください。

### 3 教職員の指導・対応について

△子供同士のもめごとに積極的に解決しようとしてくれていますが、先生によって主観で話されてるなど思うことが頻繁にあります。

→ もめごとがあった場合には、子ども自身が自分の行動を振り返り、次へ生かすことが大切です。教師は、双方の子どもや周りにいた子どもから話を聞き、総合的に状況を把握して指導します。今後とも客観的に状況を見て指導することができるようにしていきます。

△校庭や校外で会っても挨拶をされない先生がいます。子供に挨拶をと言う前に、先生がお手本となる姿を見せて欲しいです。

→挨拶は、学校で大切にしているところです。教職員の意識を向上できるようにしていきます。

△クラスの子に押されて頭を打っても、学校からの報告がなく、なぜ頭を打っているのに連絡がないのか不安と不信感が募りました。一方的な出来事については特に、学校の対応策が知りたいです。他のクラスは些細なことでも電話があると伺っていますが、我が家は入学してから一度も学校からの連絡はありません。些細なことでも当日中に連絡が欲しいです。

→ 担任が子どもから話を聞いて指導をしましたが、家庭へ連絡をせず、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。基本的には、首から上のけがについては、けがをしてすぐに養護教諭または担任から保護者に連絡を入れ、状況を説明するようにしています。病院を受診した方がよい場合には、保護者にお迎えを依頼するか、学校から直接病院へ向かいます。相手がある場合には、相手の保護者にも担任から連絡を入れ、けがが起きた状況やけがの状態をお伝えしています。

△16時45分以降のサービス残業中に、度々忘れ物を取りに行かせてしまい申し訳ありませんでした。東部小学校独自の決まりやルールがあれば、配布物などで保護者へも共有をお願いします。20時過ぎに対応頂きましたが、こちらに非があるとは言え、態度や言動は教育者として問題があるように感じました。

→ 当日は、対応した職員に失礼な態度や言動があったようで、申し訳ありませんでした。児童の忘れ物の多くは、宿題をするための教材やプリントです。家庭での学習習慣をつけるために、必要最低限の宿題を出していますが、できない場合は連絡帳等でお知らせいただき、遅れて提出しても大丈夫です。日没後に子どもだけで取りに来るということは、危険を伴うため避けてください。学校では、児童が宿題を持ち帰るのを忘れないように、帰りの会などに声をかけていきます。

安城東部小学校は、朝は、当番が昇降口を7時45分に開錠し、校内の巡視をして、8時15分の始業に向けて準備をします。子どもの下校後は通路の施錠と巡視をして、16時45分に閉校します。当番の巡視後は通路に鍵がかかっていること、夜は廊下や階段の電気を付ける必要があることから、教室へ行く場合には職員の付き添いが必要になります。玄関で対応する時間に決まりは設けていませんが、始業前や閉校後は、職員室に複数職員がいる場合のみ対応させていただきますので、ご了承ください。

### 4 その他

・このアンケートは毎回、懇談会をしてから回答できるようにしてもらいたいです。授業参観だけでは先生と話す機会がないので、懇談会での内容も含めて何か思うところがあった時にこういったアンケートで伝えられるとよいと思います。

→ 来年度は、個人懇談会の最終日を最終期限とさせていただきます。

・PTA役員決めについて、各町内会から選出ではなく、学校側で学年やクラスで決めるようにできないでしょうか。子ども会しかり、強制や勧誘ができない時代になり、町内で決めるのが負担になってきているように思います。

→ PTAは、保護者と教師が協力し、児童生徒の健全な育成を支援する団体です。学校との結びつきは強いです。学校とは別の社会教育団体であるため、学校側で役員を決めることはできません。また、PTA全体委員会が各地区から選出された役員から構成されることについては、会則に示されています。「学年やクラスで決める」というご意見につきましては、PTA実行委員会で話題にします。

